

# 兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 12号)

2025年 2月10日発行  
 兵庫のに研究所

2月5日～9日にかけての寒波後の調査でした。海域西部では、小型珪藻のスケルトネマ等が大量発生しています。上げ潮での調査のため、林崎新漁場まで明石海峡部の海水が波及していました。そのため窒素は、林崎漁場以東で2～3 μg at/L台、魚住鋼管～別府漁場地先で6 μg at/L以上、沖筋で1～2 μg at/L台、高砂漁場以西では1 μg at/L以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均7.9℃ (平年比1.7℃、昨年比1.9℃ともに低い)。(塩分) 平均31.96psu。前回 (31.96) と同値。  
 (珪藻ほか) 海域西部では、小型珪藻のスケルトネマが大量発生しており、リゾソレニアやキートセロスも確認される。前回 (1/31) 調査と比較して、発生量は増加していた。しかしながら、珪藻の色素は薄く、活力は低下していると思われる。海域東部では、明石海峡部の海水の影響が見られ、スケルトネマは確認されたが、発生量は前回調査より横ばいである。上げ潮での調査であったが、寒波の影響により、水温は平年を大きく下回る状況であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.4	7.9	9.6	9.8
窒素	3.7	3.6	3.0	3.4
リン	0.52	0.47	0.38	0.45

(1/31) ※窒素の平均は別府を除く (2/6)

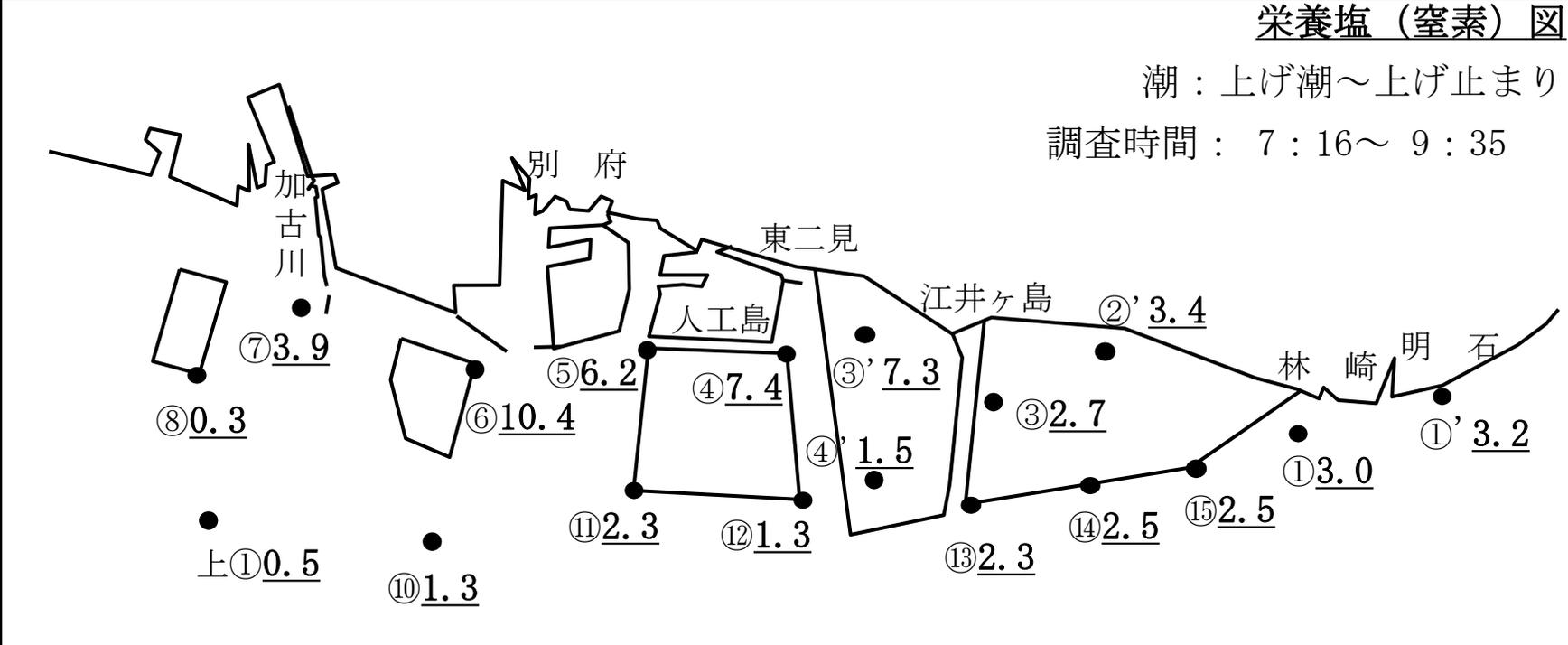
西播地先					
伊保 地	水温	7.0℃	伊保 沖	水温	7.4℃
	窒素	0.4		窒素	0.3
	リン	0.30		リン	0.36
白浜 地	水温	7.0℃	白浜 沖	水温	7.3℃
	窒素	0.1		窒素	0.4
	リン	0.28		リン	0.34

2025年 2月10日調査

## 栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮～上げ止まり

調査時間：7:16～9:35



## 水温図

